



Medical Association Member Information System

# MAMISを用いた今後の業務予定に関する事務局向け合同説明会

- ・会員管理機能
- ・研修管理機能
- ・会費減免

2024年10月25日

公益社団法人日本医師会

Ver1.02 (修正版)

- **医師会会員情報システム：MAMISの現在の状況と今後の予定の共有**
  - 現在の状況
    - ① 2024年10月30日MAMIS公開予定の周知
    - ② 各医師会のデータの取込みについて
    - ③ 複写式用紙廃止までの流れ
  - 今後の予定
    - ① 研修管理機能の統合への流れ
      - a. 2025年研修管理機能MAMISへ搭載
      - b. 全国医師会研修管理システムの廃止について
      - c. 今後の制度ごとの研修会の方針
    - ② 会費減免に係る手続きの統合
    - ③ 日医HPのメンバーズルーム、日医e-ラーニング、日医医賠償特約保険、日医年金システムの入り口のご案内

- **医師会会員情報システム MAMIS (マミス) :**
  - ☆ **Medical Association Member Information System**
  - 会員管理に係る諸手続きをWEB画面で行う
    - ◆ 会員はマイページを用いて登録情報を管理
      - ✓ 個人情報：自宅住所、送付物郵送先、メールアドレス、出身大学、卒業大学院等
      - ✓ 認定産業医・認定健康スポーツ医の有効期限の確認
    - ◆ 入会・異動・退会に関する手続き
      - ✓ 会員自らがWEB画面上で申請を行う

## ● MAMIS利用対象

➤ 全ての医師会に所属する会員と全医師会が対象

- ① 日本医師会まで入会の会員
- ② 都道府県医師会まで入会の会員
- ③ 郡市区等医師会まで入会の会員
- ④ 地区医師会のみ入会の会員（四層構造の場合）
- ⑤ 全国の医師会

全ての医師会の会員  
が利用対象

➤ 非会員の医師（いずれの医師会にも未入会）

◆ 研修会に参加する非会員の医師

- 当該研修会を開催する医師会に医師の情報が紐づく
- 他の医師会の研修に参加する都度、紐づく医師会が増える



# 参考：マイページ登録画面

医籍登録番号	必須	第 <input type="text" value="000000"/> 号	変更の場合、下記のサイトから医籍登録番号を確認のうえ、ご入力ください。 <a href="https://licenseif.mhlw.go.jp/search_isef/">https://licenseif.mhlw.go.jp/search_isef/</a>
医籍登録日	必須	<input type="text" value="yyyy/mm/dd"/>	医籍登録日を入力してください
氏名	必須	セイ (フリガナ) <input type="text" value="ニチイ"/>	メイ (フリガナ) <input type="text" value="タロウ"/>
	必須	姓 <input type="text" value="日医"/>	名 <input type="text" value="太郎"/>
旧姓・旧名	必須	旧姓 (フリガナ) <input type="text" value="ヤマダ"/>	旧名 (フリガナ) <input type="text" value="タロウ"/>
	必須	旧姓 <input type="text" value="山田"/>	旧名 <input type="text" value="多郎"/>
自宅現住所	必須	郵便番号 <input type="text" value="000-0000"/>	都道府県 <input type="text" value="選択してください"/>
	必須	住所 番地まで <input type="text" value="例) 文京区本駒込2-28-16"/>	
		建物名、部屋番号など <input type="text" value="〇〇〇ビル00階00号室"/>	

TEL	必須	携帯電話番号 <input type="text" value="090-0000-0000"/>	TEL (固定電話がある場合は入力) <input type="text" value="00-0000-0000"/>
FAX		<input type="text" value="00-0000-0000"/>	
生年月日	必須	<input type="text" value="yyyy/mm/dd"/>	
性別		<input type="text" value="選択してください"/>	
診療科名: 主たる科名	必須	<input type="text" value="選択"/>	
診療科名: 担当する科名		<input type="text" value="選択"/>	
出身校	必須	<input type="text" value="〇〇〇〇〇〇大学"/>	
卒業年月	必須	<input type="text" value="----年--月"/>	
大学院		<input type="text" value="〇〇〇〇〇〇大学"/>	
		<input type="text" value="〇〇〇学部* * * * * 学科"/>	

大学院修了年月	<input type="text" value="----年--月"/>
学位取得年月 (博士号)	<input type="text" value="----年--月"/>
所属学会	<input type="text" value="〇〇大学 医学部大学院"/> <input type="text" value="入力してください"/>

確認画面へ進む

戻る

## ➤ 研修管理機能の主要機能（2025年4月公開予定）

### ☆ 認定産業医・認定健康スポーツ医等单位管理のデジタル化

- ① 医師会事務局：研修会申請、承認、受講者募集、認定申請（新規・更新）管理のWeb化
- ② 会員マイページ：研修会申込、取得単位確認、認定申請（新規・更新）のWeb化、認定証発行

MAMIS	2024年					2025年				
	6月～	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月～
会員管理機能	●説明会開催		●MAMIS公開			●MAMISバージョンアップ				
	☆ログイン ID発行 └ 郵送		☆Myページ提供開始 └ 認定取得状況確認 有効期間確認が可能			☆Myページから単位確認・認定申請開始 └ 研修申込・単位確認・認定申請が可能				
研修管理機能	2024年度中の運用変更なし					●研修管理機能公開予定 ☆MAMIS上へ研修会申請・開催管理開始 └ 受講者に紐づいた取得単位の管理が可能				

- 2025年3月末迄に開催計画済みの認定医等研修会について
  - **運営方法に変更はございません。紙の単位シールの発行管理を継続**
- 2025年4月以降に開催する研修会は原則、MAMISへご登録
- 2025年度以降の新規・更新申請時の単位シールについて
  - 当面の期間、新規・更新申請時、取得済みの紙シールとデジタル単位の併用期間を設けます。お手元の紙の単位シールは、大切に保管するようご案内ください



- 日本医師会入会者への「入会登録完了のお知らせ」の発送は、2024年12月末までに到着した入会届出書までを対象といたします
  - ・MAMISで新規登録いただきました会員へは、メールにて入会完了をお知らせいたします（メールの開通確認ができていない場合はお知らせは送られません）
- 会費納入明細書は、自医師会で出力可能となります
  - ・今後、MAMISの会員情報を会費徴収用データとして、活用可能となります。これに伴い、日本医師会からの発送は、2025年度1期分（3月下旬発送予定）の発行が最終となります
- 認定産業医・認定健康スポーツ医の更新申請書は、2024年度中の発行を以て終了いたします



## 2 現行研修システム内の研修データ移行スケジュール

### ● MAMIS移行前後の考え方

#### ➤ 登録停止日

- ◆ 2025年3月29日現行研修管理システム最終登録
- ◆ 2025年3月30日～2025年4月6日移行作業日

#### ➤ MAMIS登録開始

- ◆ 2025年4月7日～MAMIS登録開始

年度	2025年											
月日	1月	2月	3月			4月			5月	6月30日	7月	8月
			29日	30日	31日	1日	6日	7日				
現行研修システム	稼働		停止			参照のみ						
MAMIS	研修管理機能構築～リハーサル		全機能停止				研修管理機能公開					
日医作業	合同連絡協議会 説明会 マニュアル公開		データ移行作業				順次運用開始					現行研修システム 停止検討

## 3-1 生涯教育課からのお知らせ

- 生涯教育制度としては、データの入力先が全国医師会研修管理システムからMAMIS内の研修管理機能（システム）へ変更となる
- 会員は、マイページを用いて以下の内容の確認と申請ができるようになる
  - ① 生涯教育申告書の申請（2025年度学習分から）
  - ② 生涯教育制度の単位等取得状況の確認
    - ・システムに入力された研修会の受講実績
    - ・日医e-ラーニング、日医雑誌問題解答で取得した単位数等
    - ・申告書でもって申請された単位数等
    - ・受講の記録と単位・CCの合計も確認できる
  - ③ 学習単位取得証、認定証、受講証明書のダウンロードと印刷

- **入カスケジュール**
  - **2025年3月29日をもって現行研修管理システムへの申告書データ入力、研修会情報および受講実績登録を停止**
  - **2025年4月以降は、MAMIS内研修管理機能へ申告書データ、研修会情報および受講実績を登録**
  - **現行研修管理システムのデータはMAMISへ移行**
    - ◆ **3月29日までに入力できなかった2024年度分の申告書データ、研修会情報および受講実績は4月以降MAMISに登録（2025年6月30日締切）**
    - ◆ **過去の研修参加情報もMAMISから確認可能**
  - **2025年4月以降開催の研修会について**
    - ◆ **可能な限り、2025年4月以降にMAMISへ登録**
    - ◆ **すでに登録済の研修会情報については対応不要（MAMISに自動移行する）**

- **生涯教育申告書**
  - ・2024年度学習分：従来通り、会員が記入し郡市区医師会に提出。郡市区医師会または都道府県医師会において入力をお願いする。
  - ・2025年度学習分：マイページから申告可能とする。申告書の日医雑誌同梱は継続するが、マイページからの申告(入力)を推奨する。
- **学習単位取得証**
  - ・紙による発行は、再発行も含め行わない
  - ・マイページから取得単位とCCが確認でき、学習単位取得証のダウンロードと印刷が可能である
- **日医生涯教育認定証**
  - ・紙による発行は継続する
  - ・紛失等による再発行は有効期間内のみ対応
  - ・マイページからのダウンロード・印刷が可能である

- **日本専門医機構認定専門医共通講習申請**
  - ・メールによる申請は廃止し、申請から承認までMAMIS内研修管理機能で実施する
  - ・具体的な申請方法は改めて案内する
  - ・2025年7月7日以降開催分からMAMIS内研修管理システムで受付開始（開催日3か月前までの申請厳守）
  - ・2025年7月6日まで開催分は、開催日3か月前までに従来通りの申請方法とする
  - ・2025年7月7日以降開催分であっても、2025年3月末までに申請する場合は、従来通りの申請方法とする
- **日本内科学会総合内科専門医更新のための企画として日本内科学会による指定を受けるための申請**
  - ・申請方法に変更なし

- **日医e-ラーニング・日本医師会生涯教育on-line（webサイト）**
  - ・2025年度は従来通り、日医会員IDでログインする
  - ・2026年度からはMAMISのIDでログインする方法に変更する予定である
  - ・日医e-ラーニングの単位しか確認できなかった単位確認ページを廃止し、MAMISのマイページで確認するようにweb上で誘導する
  - ・日本医師会生涯教育on-lineを刷新する予定である

### ● 日医かかりつけ医機能研修制度に関する研修会について

これまでの研修管理システムの機能を移行（2025年度～）

- ① 応用研修会受講者の管理
- ② 修了申請者の管理

※②については、従前どおり、実施主体である都道府県医師会の任意でご利用いただくもの。

※修了申請受付等について、実態を踏まえながら機能を搭載できるか検討。

- 認定医制度研修会の申請・承認
  - 認定医の申請・承認

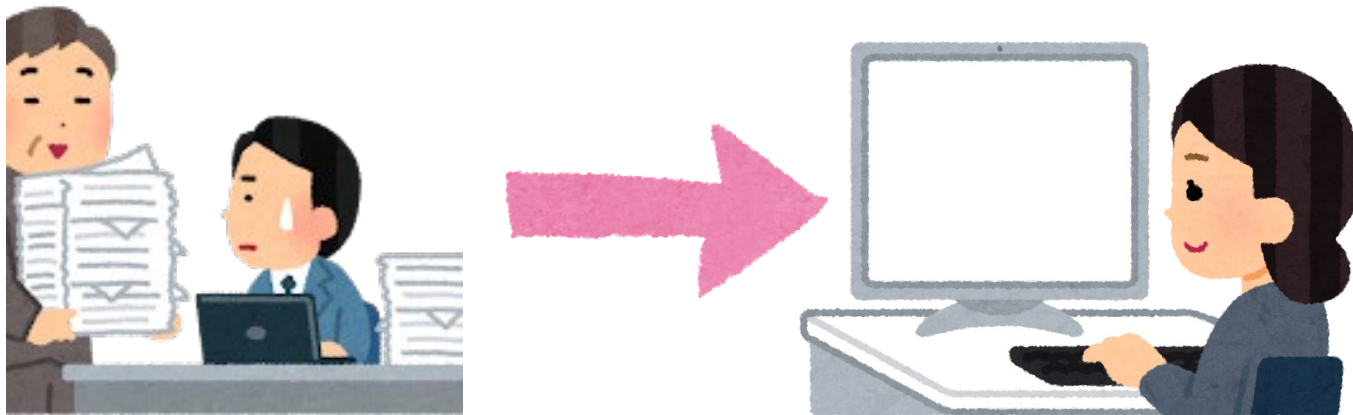
**健康医療第一課**




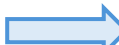
## MAMISへの移行イメージ案

2025年4月以降、研修会情報、研修会単位、認定医情報について、MAMIS上でデータを保有する。最終的には、研修会申請・承認、認定医申請・承認はペーパーレスで行っていく方向である。

一方で、現状では、研修会申請・承認、認定医申請・承認については、紙ベースでのやりとりであるため、すぐにペーパーレスとするのは難しい。実務上、研修会の申請書、認定医の新規・更新申請書については、入力のための補助資料として提供して、ペーパーレスに段階的に移行していく予定である。



# 基本的なMAMIS移行のイメージ(研修会の申請・承認)案

 : 現行の紙を用いた作業  
 : MAMIS上での作業

2025.4.1  
研修会管理 移行

※認定健康スポーツ医制度再研修会  
においては開催報告は不要

2025年度

12月

2025年1月

2月

3月

4月

5月

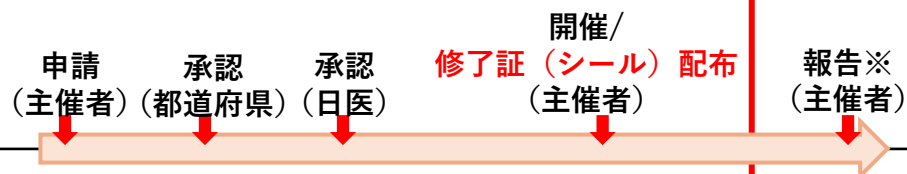
6月

7月

8月

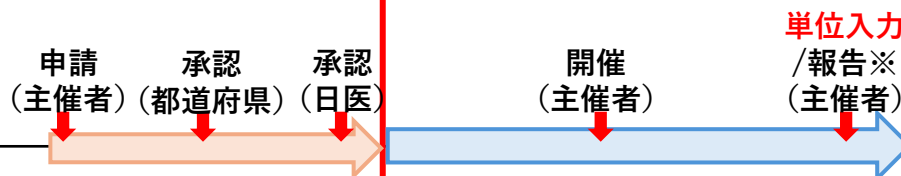
9月

① 2024年度に日医承認、2024年度に開催の研修会



- ・従来の方法で開催・開催報告。
- ・従来通り修了証(単位シール)の配布が必要。

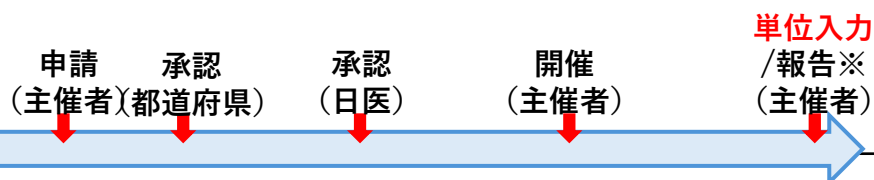
② 2024年度に日医承認、2025年度に開催の研修会



- ・申請は従来通り紙またはPDFで行う。
- ・修了証(単位シール)の配布禁止。
- ・MAMISへの単位入力が必要。
- ・産業医制度は開催報告もMAMISで行う。

③ 2025年度に日医承認、2025年度に開催の研修会

・全てをMAMISで行う。



# 基本的なMAMIS移行のイメージ(認定医の申請・承認)案

→ : 現行の紙を用いた作業

→ : MAMIS上での作業

2025.4.1  
認定医管理 移行

2024年度

2025年度

12月

2025年1月

2月

3月

4月

5月

6月

7月

① 2024年度に日医承認のケース

従来の方で申請・承認

申請  
(個人)

承認  
(都道府県)

承認  
(日医)

② 2025年度に日医承認のケース

全てをMAMISで行う。

申請  
(個人)

承認  
(都道府県)

承認  
(日医)

# 申請作業イメージ

認定医	研修会	現行(書面ベース)	案(基本的にWeb)
各医師	外部団体	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶必要単位・書類準備</li> <li>▶郡市区医師会に申請</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶必要単位・準備</li> <li>▶Webで申請 (必要書類をWebに上げる) (手帳単位の入力)</li> </ul>
郡市区医師会		<ul style="list-style-type: none"> <li>▶書面で個別に精査</li> <li>▶まとめて理事会に提出、承認</li> <li>▶都道府県医師会に申請</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶Web上で個別に精査</li> <li>▶理事会用資料作成 (MAMISから)、提出、承認</li> <li>▶理事会後、Web上で都道府県医師会に一括申請併せて、都道府県医師会に書面で申請書を送信</li> </ul>
都道府県医師会		<ul style="list-style-type: none"> <li>▶書面で個別に精査</li> <li>▶まとめて理事会に提出、承認</li> <li>▶日医に申請</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶Web上で個別に精査</li> <li>▶理事会用に資料作成 (MAMISから)、提出、承認</li> <li>▶理事会後、Web上で日医に一括申請併せて、日医に書面で申請書を送信</li> </ul>
日本医師会		<ul style="list-style-type: none"> <li>▶事務局精査</li> <li>▶運営委員会承認</li> <li>▶理事会承認</li> <li>▶都道府県医師会に承認通知</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶Web上で個別に精査</li> <li>▶運営委員会用に資料作成 (MAMISから)、提出、承認</li> <li>▶理事会用に資料作成 (MAMISから)、提出、承認</li> <li>▶Web上で一括承認 都道府県医師会、群市区医師会、各医師はそれぞれ認定状況を閲覧可能併せて、都道府県医師会に文書で承認通知</li> </ul>
			<ul style="list-style-type: none"> <li>▶認定証を都道府県医師会へ送付</li> </ul>
都道府県医師会			<ul style="list-style-type: none"> <li>▶各医師に認定証を送付</li> </ul>

## 主な検討事項等

○申請時に会長宛文書が必要かどうか（「MAMISでの申請をもって日本医師会会長に申請したことと見做す」等の実施要領の変更）。

- ①これまで通り文書で提出いただく
- ②猶予期間を設け、徐々に廃止を目指す。
- ③各医師会に委ねる

○認定医の登録料の領収方法（以下は従来の方法の例）

- ①窓口または現金書留で申請書提出と登録料支払いを同時に行う
- ②支払いの分かる書類のコピー（Webサイトの印刷）を提出する

○産業医手帳の扱い（回収と単位入力、その時期）

○更新申請書・新規申請書の受付終了時期

○研修会情報の閲覧権限

区分	受講者情報 (認定医情報の一部)	研修会情報 (日医承認前)	研修会情報 (日医承認後)
外部団体（医師会以外）	自主催のもの	自主催のもの	全て
郡市区医師会	自主催のもの	自主催のもの	全て
都道府県医師会	都道府県内のもの	都道府県内のもの	全て
日本医師会	全て	全て	全て

- 会費減免の申請手続について

- 2024年度分

- ◆ 従来通り、所定の申請書を利用

- 2025年度分

- ◆ 原則 MAMISで申請から承認まで

- ◆ 事務効率の向上を図ります

- 例えば

- ・減免対象者（高齢、卒後5年）の抽出機能
- ・総括表等の添付書類の作成支援機能

- **日医ホームページメンバーズルームログイン用アカウントについて**
  - **現行のアカウント（ユーザー名:日医会員ID10桁、パスワード：任意の半角英数記号の文字列に変更可能）の使用を継続**
  - **MAMIS公開以降に日医に新規入会した日医会員についても、新たな日医会員ID体系である「3」から始まる10桁のIDをユーザー名として使用**
  - **MAMISのアカウントを付与されている四層目の郡市区等医師会について、メンバーズルーム（及び医師会宛文書管理システム）のアカウントを新規に配布（近日中に改めて連絡）**
  - **現行の日医ホームページのクラウド環境の更改タイミングとMAMISの追加開発・運用状況などを鑑みつつ、**
    - ・MAMISアカウントでもメンバーズルームにログイン可能にするID連携
    - ・医師会宛文書管理システムのMAMISへの統合**に向けて検討**

### 日本医師会 会員情報管理システム運営事務局

- 開局日 2024年7月1日（月）～
- メール [inquiry@mamis.med.or.jp](mailto:inquiry@mamis.med.or.jp)
- 電話番号 0120-110-030

※ 受付時間 10:00～18:00 ※ 土・日・祝日を除く平日



**MAMIS**

Medical Association Member Information System

**医師会会員情報管理システム**